

RCHR 第140回サロンde人権

話題提供: 廣岡 浄進^{きよのぶ}

(大阪市立大学 人権問題研究センター准教授)

絵図・古地図の

ウェブ公開と部落問題

無料

4月18日(水)

午後1:30~3:30

人権問題研究センター

共同研究室

お問い合わせはセンターまで
06-6605-2035
otazune@rchr.osaka-cu.ac.jp

近年、大学や博物館などの研究機関が所蔵史料のデジタルアーカイブ化、ウェブ(インターネット)での無償公開を進めています。そのなかには被差別民集落について賤称が書きこまれている古地図が散見されます。

こうした絵図が被差別部落の所在地暴きに悪用されるとの指摘は前からあり、そのため部落史研究は博物館展示や絵図復刻などについての議論を重ねてきた経緯があるのですが、その蓄積が残念ながら参照されていないようにも見えます。

ひとまず、どのようなものが閲覧に供されているのかなどの現状を共有しつつ、教育研究の課題などについて意見交換をすすめたいと考えています。